

教 科	工 業	科 目	デザイン技術	単位数	2単位
学 科	繊維デザイン科	学 年	3 学年	コース	デザインコース
学習目標	デザインに関わる造形理論や用具材料などの基礎知識を学ぶことで表現の幅を広げ、各制作の質を上げる助けとする。制作実習を通して、人の知覚に沿った表現方法を学ぶ。				
学習内容	学習項目		評価規準【評価の観点】		
	1 デザインとは (1) デザインの領域 (2) 造形活動とデザイン (3) デザインの展開と未来		・デザインの歴史の流れを振り返り、必要な各要素の統合を考えている。【A・D】 ・サステイナブルデザイン、ユニバーサルデザイン、バリアフリーとは何かを理解している。【A・B・D】 ・デザイナーに求められる力としての、観察力、表現力、発想力、造形感覚、生活や技術に関する理解、総合的な計画力などを理解している。【A・B・D】		
	2 デザイン企画 (1) マーケティング (2) マーケティングとデザイン (3) 組織と進行		・マーケティングの重要性を理解し、デザインとのかかわりを意識して、デザインを行うことができる。【A・B・D】 ・組織の中でのデザイナーの役割を理解し、製品開発にかかわる姿勢ができています。【A・B・D】		
	3 ビジュアルデザイン (1) 視覚伝達とその要素 (2) グラフィックデザイン (3) パッケージデザイン (4) コンピュータとデザイン (5) 写真・印刷		・ビジュアルデザインとその要素について理解し、良いデザインとは何かを理解できる【A・B・C・D】 ・各要素の役割について理解し、うまく情報を伝達する方法を身に着けている。【A・B・D】 ・パッケージの役割を理解し、良いデザインとは何か理解できている。【A・B・C・D】 ・道具としてのコンピュータの使用方法、またDTPの基本を理解し、デザインに活用することができる。【A・B・D】 ・写真・印刷の技術とその効果的な活用方法を理解し、デザインに活用することができる。【A・B・D】		
	4 プロダクトデザイン (1) クラフトデザイン		・手作業によって制作する、様々な作品の良さを理解している。		
評価の観点	【A】 関心・意欲・態度    【B】 思考・判断・表現    【C】 技能    【D】 知識・理解				
評価方法	課題、出席状況、授業態度・意欲による総合評価				
教科書等	デザイン技術（海文堂）				
備 考	デザイン技術は繊維デザイン科コース科目であり、デザインコース対象に実施する。				

※評価規準は、学習の到達目標でもあります。